宅地建物取引業者→申請者→市区町村

別記様式③（宅地建物取引業者が譲渡後の利用について確認した場合）　**記入例**

低 未 利 用 土 地 等 の 譲 渡 後 の 利 用 に つ い て

令和〇〇年　〇〇月　〇〇日

（宅地建物取引業者による記名）

住所　宅地建物取引業者の住所
氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

宅地建物取引業者名及び代表者氏名
宅地建物取引業の免許番号
〇〇〇知事（ 〇〇）第　〇〇〇〇〇〇号
連絡担当者　担当者の氏名
電話番号　宅地建物取引業者の電話番号

下記の土地又は当該土地の上に存する権利（以下「土地等」という。）については、確認時点において下記のとおり利用されていることを確認しておりますので、その内容をここに証します。

記

土地等の所在地	館林市〇〇町〇〇〇
確認年月日	令和〇〇年　〇〇月　〇〇日
譲渡後の利用の用途 ※ 複数選択可	□住宅　□店舗　□事務所　□工場・作業場 □コインパーキング　□その他の事業利用 □その他（　　）

（注）１　本様式は、宅地建物取引業者が記入すること。
２　利用の用途については、「その他」を選択した場合は必ず具体的な利用用途（一定の設備投資を行わずに土地を利用する場合は適用対象外。）を記載すること。
３　本様式を記入した宅地建物取引業者は、買主の個人情報保護のため、封をすること等により売主が内容を確認できないよう配慮した上で、売主の求めに応じて売主に渡すこと。

市区町村記載欄

*確認申請書（様式①－１）の受付番号及び年月日	第　　号　　年　　月　　日
*確認書（様式①－１）の交付番号及び年月日	第　　号　　年　　月　　日